

## 政策2 教育・文化 ～健やかで豊かな心が育つ～

### ◆小中一貫教育校の開設準備

予算 1,029 万円 債務負担 4 億円  
(H31～H32)

平成 32 年 4 月、虎姫小学校と虎姫中学校が一つになって、施設一体型義務教育学校（小中一貫教育校）「(仮称)虎姫学園」が開校予定です。魅力ある新校づくりのために、施設整備や学習環境の整備を行います。



### ◆産業文化交流拠点の整備

予算 16 億 69 万円

市庁舎跡地を活用し「産業文化交流拠点」(さざなみタウン)として文化福祉棟の整備と、産業支援棟の整備を支援し連携することで、新たな人材や文化を創出し地域や産業の活性化を図ります。また、文化福祉棟内に長浜図書館を移転します。



### ◆(仮称)北部地域総合体育館の整備

予算額 19 億 6,657 万円

2024 年開催予定の滋賀国民スポーツ大会の柔道競技会場として、また地域スポーツの拠点として、市民の皆さんが気軽にスポーツを楽しめる総合体育館の建設を進めます。



### ◆外国人児童生徒のサポート支援

予算額 2,410 万円

市内小・中学校に在籍する約 260 人の日本語指導が必要な外国人児童生徒の日本語力を育成し、基礎的・基本的な学力を身に付け、学校生活を円滑に送れるよう支援します。



### ◆学校 ICT 環境の整備

予算額 2,633 万円

ICT を効果的に活用した授業により、子どもたちの確かな学力の向上を図るため、各学校に大型モニター・プロジェクタやデジタル教科書を配備・導入します。



## 政策3 健康・福祉 ～いきいきと温かく生きる～

### ◆笑顔で子育てできるまち

「ながはま」創造事業  
予算額 5,217 万円

親子で楽しめるイベント「ながはまフェスタ」の開催、子育て応援アプリ・サイト「ながまるキッズ!」による情報の発信強化、地域子育て支援センターでの相談や広場の実施、パパママ・リフレッシュ託児、子育てコンシェルジュなどの様々な支援により、「笑顔で」「楽しく」「便利に」子育てできるまちづくりを進めます。



### ◆市民で支える小学校給食費無料化

予算額 2 億 5,225 万円

子どもたちの成長を市民全体で支えるため、小学校給食費補助事業を継続し、安心して子育てができる環境を整備していきます。この施策は、10 万人規模の都市では長浜市だけです。



### ◆しょうがい者支援体制の充実

予算額 1 億 2,530 万円

湖北まこもの改修を行うための整備費の支援、相談支援体制の強化を図るため、基幹相談支援センターの設置、医療的ケアが必要な重症心身しょうがいの者の短期入所時の安全な移送体制の構築に向けた、モデル事業を実施します。

# 平成31年度予算特集①

4月1日号、4月15日号の2回に渡り、平成31年度予算を特集します。

## 主要施策 ～平成31年度はこんなことに取り組みます～ 新しい時代に力強く歩みだす『元気創造予算』

来るべき新しい時代に長浜市が力強く歩みだせるよう、市民の活力を引き出す、「未来につなぎ、長浜の“元気”を創造する予算」＝「元気創造予算」として編成しました。

「Challenge(挑戦)&Creation(創造)」の合言葉のもと、市民と行政が一緒になって、「市民の暮らし」を最優先にした未来志向のまちづくりを進めます。予算特集の1回目となる今回は、長浜市総合計画で掲げる6つの政策分野ごとに、平成31年度の主要事業を紹介します。

▲高月町保延寺の桜

## 政策1 市民・自治 ～市民とともに創る～

### ◆市民課証明書作成等業務の委託

債務負担 1 億 2,000 万円  
(H31～H34)

市民課が交付する住民票、戸籍等の証明書作成および郵送請求処理などの定型業務を、専門的能力を有する民間事業者へ委託することにより、民間のノウハウ等を活かした、質の高い行政サービスを効果的・効率的・安定的に提供します。



### ◆首都圏との交流促進事業

予算額 276 万円

東京における長浜応援チーム「東京-長浜リレーションズ」による取組や、台東区と長浜の起業家・クリエイターの連携事業などにより、首都圏との交流を進め、長浜と様々な形で関わる「関係人口」の拡大を図ります。



### ◆若者でにぎわう学生ゾーンの創出

予算額 120 万円

中学生・高校生利用率が高い虎姫文化ホールを中心に、若者が集い、交流を深め、将来について語り合ったり仲間と学び合えたりする学習スペースなどの環境を整えます。学生のホール利用には学生料金制度を整え、必要な技術サポートを行います。



### ◆アウグスブルク市姉妹都市提携 60 周年記念事業

予算額 708 万円

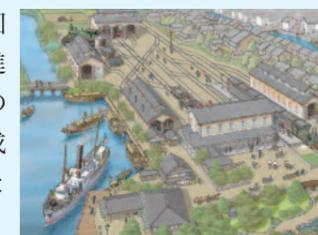
アウグスブルク市と本市との姉妹都市提携 60 周年を記念して、使節団の派遣や両市の市民交流の取組を通じて、文化・経済をはじめとする様々な分野において交流をさらに深める契機とするとともに、新たな文化の創造につなげます。



### ◆長浜温故知新プロジェクト

予算額 180 万円

本市に住む若者に本市が持つ歴史・風土・文化・自然資源・産業など、さまざまな魅力を伝え、地域への愛着と誇りの醸成を図り、「ふるさと回帰」に向けた人づくりを進めるため、長浜市の発展の歴史をまとめた冊子の作成など、「長浜を知る」ことのできる環境を整えます。



※ 20 ページの「市民からのメッセージ」の対象です。